

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

9. 循環器系の疾患

文献

阿部吉伸. リンパ浮腫に対する牛車腎気丸の効果. *漢方医学*2002; 25: 284-7. 医中誌 Web ID: 2002140795

阿部吉伸, 小杉郁子, 笠島史成, ほか. リンパ浮腫と漢方. *Progress in Medicine* 2003; 23: 1538-9. [MOL](#), [MOL-Lib](#)

1. 目的

リンパ浮腫に対する牛車腎気丸の有効性と安全性

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (RCT)

3. セッティング

病院心臓血管外科 1 施設

4. 参加者

上肢リンパ浮腫 40 名、下肢リンパ浮腫 40 名、合計 80 名

5. 介入

Arm 1: ツムラ牛車腎気丸 7.5g 分 3 (合併圧迫療法併用) 1 ヶ月内服 40 名

Arm 2: 非投与群 (合併圧迫療法単独) 40 名

6. 主なアウトカム評価項目

初診と 1 ヶ月後の浮腫減退率 (percentage reduction) の比較。浮腫減退率の計算法は治療前周囲径から治療後周囲径を引いたものを治療前周囲径で割って、100 分率で算出

7. 主な結果

上肢リンパ浮腫群では Arm 1 が $15 \pm 3.4\%$ に対し、Arm 2 は $5.7 \pm 1.2\%$ で有意に減少 ($P < 0.05$) を認めた。下肢リンパ浮腫群では Arm 1 が $17.5 \pm 2.8\%$ に対し、Arm 2 は $6.7 \pm 0.8\%$ で有意に減少 ($P < 0.05$) を認めた。

8. 結論

上肢リンパ浮腫群、下肢リンパ浮腫群とも、Arm 1 は Arm 2 に比較し浮腫が有意に減退する。

9. 漢方的考察

なし

10. 論文中の安全性評価

記載なし

11. Abstractor のコメント

牛車腎気丸は適応症としては慢性腎炎、ネフローゼ症候群、腰痛、下半身の浮腫、乏尿などに用いる。本論文はそれを応用して術後合併症で生じた二次性リンパ浮腫に対する牛車腎気丸の効果を評価した RCT である。このような二次性リンパ浮腫はリンパ誘導マッサージ、圧迫スキンケア、圧迫下運動療法、抗凝固薬の服用などの各種療法を併用するなど、一般的には難治性の場合も多い疾患である。このような疾患に牛車腎気丸を用いて、有効性を得たことは大変有意義なことである。問題点は査読のない商業雑誌での発表のため、患者の背景の検討などの情報が不足している。また、今回の結果は牛車腎気丸と合併圧迫療法との併用での効果である。そのため、牛車腎気丸での単独効果については、*placebo* や実薬のコントロール群を設けてさらに検討を要すると考えられる。

12. Abstractor and date

並木隆雄 2007.6.15, 2008.4.1, 2010.6.1, 2013.12.31